

「杵築市の地域医療について

一緒に考えましょう」



フォーラム実行委員長
杵築市立山香病院診療部長

平田 裕二

山香病院だより vol.61

「第2回杵築地域医療フォーラム in 山香」を3月3日に杵築市立山香小学校にて開催いたします。開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

全国における多くの自治体病院では、医療職のマンパワー不足による診療科の縮小や廃止、地方の過疎化に伴う患者数の減少などから経営的な長期低落に陥り存続の危機が叫ばれているのが現状です。

杵築市立山香病院は、地域包括医療に早くから取り組み、せほねセンターにおける脊椎手術を特色とした病院づくりにより経営的には安定していますが、他の自治体病院と同様に医師・看護師不足は深刻

な問題です。昨年度の第1回目のフォーラムでは、メインテーマに「地域医療の崩壊をくい止めよう。今、何をすべきか？」を掲げ、病院や地域の現状、今後の取り組みについて報告させて頂き、私たちの地域医療の道標となるものをみなさんと考えるよい機会とさせて頂きました。ご協力に大変感謝しています。

自治体病院の存在理由は、その地域住民の生命と健康な暮らしを守ることであり、そのためには住民・医療者・行政の三者が一体となり地域に必要とされる特徴ある地域医療づくりに取り組む必要があると考えています。そこで、今回

のテーマは「みんなで地域医療を育てよう。」を掲げ、新病院の建設と共に最新設備を備えた高機能病院として県北広域医療圏の新拠点になろうとしている中津市民病院の取り組みについて中津市長と中津市民病院長より講演を賜る予定です。医療が高度細分化され、病院も機能分化と診療連携が進むなか、山香病院が地域医療の中でどの位置にあるのか、またあるべきなのかを考え、あるべき姿のためには何をなすべきか、みなさんと考える機会にしたいと考えています。

当日は、昨年同様に国際的にも有名な人間国宝 天野宣先生が率いる鼓響集団「天野宣と阿羅漢」に演奏を頂く機会を頂いています。昨年度は会場の関係で入場制限を行いました。今回は広い会場を用意していますのでこの機会にたくさんの方のみなさんに演奏を楽しんでいただきたいと思います。

住民・医療者・行政の三者が一体となり健康づくりを実践する地域社会を目指し、地域医療を守り育てていきましよう。当日会場で、みなさんにお会いできることを楽しみにしています。